



えどがわボランティアセンターだより



出会い

ふれ合い

助け合い

令和7年4月発行
第71号

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【発行】

公益財団法人えどがわボランティアセンター
〒132-0031 江戸川区松島1-38-1 グリーンパレス
電話:03-5662-7671 FAX:03-3653-0740

江戸川区は、誰もが安心して自分らしく暮らせる共生社会の実現に向けてSDGsに積極的に取り組んでいます。

ここでも
ボランティア

「在宅福祉グループ」で活躍中! 相原容子さんにインタビュー



1 ボランティアを始めたきっかけ(ボランティアとの出会い)

「在宅福祉グループ」は、昭和60年に石丸代表が始められた会ですが、私は昭和63年に子どもの幼稚園のママ友に声をかけられ、特別養護老人ホーム「暖心苑」での活動を始めることとなりました。また、パーキンソン病患者さんの健康サポートセンターへの通所補助を始めたのもきっかけでした。自家用車だと自由がきくので、帰りに左近川でお花見をしたりもしていました。また、都立江戸川養護学校で多動性障がいのある児童に対し、先生の手薄になるところをサポートするというのもやりました。学生時代に経験があった為、ボランティアをやることに対するハードルは最初から低かったようです。



相原容子さん
(ボランティアセンターにて)

2 「在宅福祉グループ」の活動

「在宅福祉グループ」も以前は会員が100名以上在籍し、先輩が始めたグリーンパレス料理講習室でお弁当を作り、配達をする「配食サービス」のサポートもしました。弁当の宅配を始めたのは、江戸川区に弁当の配食をする制度がなかったため、高齢者の安否確認も兼ねて行っていました。煮物を多くし、みそ汁もポットで温かいものを届けるのでとても喜んでいただき、やり甲斐もありました。



「在宅福祉グループ」の皆さん

会の活動も「暖心苑」からはじまり、現在は区内4か所の特養ホームで洗濯物のたたみと整理をメインに活動をしています。在宅福祉ということで、今も在宅訪問活動をするメンバーもいますが、介護保険制度が出来てヘルパーさんがサポートすることが多くなり、私たちの活動範囲は次第に特別養護老人ホームへシフトしていきました。

平成2年に船橋に引越したこともあり、車での移動が主となり、配達や区内での活動も苦になりませんでした。私のボランティア活動がここまで続けられたのは車の存在が大きいと思っています。

今年で「在宅福祉グループ」は40周年を迎えますが、現在は各ホームでのメイン活動のほか、喫茶や「アゼリー江戸川」でのお花見、初詣、お祭り等のコロナで中止になっていたお手伝いが再開され、嬉しく思っています。



ボランティア交流会にて

また、2か月に1回、会の広報誌「在宅福祉ニュース」の編集・発行をしていて、令和6年に208号となり、通算30年以上の歴史があります。

3 その他の活動

江戸川区福祉ボランティア団体協議会では研修部会に所属しています。「本所防災館」、「フレイル勉強会」などを企画し、「交流会」では司会もさせていただいたことがあります。協議会で皆さんといういろいろな情報交換が出来ることは大切なことだと思っています。また、「ボランティアフェスティバル」に展示ブースなどで10年以上参加させていただきました。



「在宅福祉グループ」の研修会

4 今後に向けて

現在「在宅福祉グループ」の会員は、男性2名、女性37名ですが、これからも会員と共に、楽しく仲良くボランティア活動を続けていきたいと思っています。今後は年齢を考慮し、断る勇気も持ち、その時々状況に合わせて出来ることをやっていきたいと考えています。若い人たちにもボランティアに参加していただきたい気持ちですが、私たちがやっているボランティア活動をそのまま引き継いでほしいとは考えていません。若い人たちには彼ら独自の参加方法があると思うので、それを尊重していければ若い人たちが成長していくのではないのでしょうか。



出前ボランティアにて

問合せ先 (公財)えどがわボランティアセンター ☎03(5662)7671

令和7年度 ボランティアセンター事業紹介

興味のある講座を受講して、ボランティアへの一歩を踏み出してみませんか!

【ボランティア講座(予定)】

- 手話ボランティア養成講座(6・7月)
- 音訳講座(10・11月)
- デイジー録音図書製作講座(2月)
- 日本語ボランティア入門講座(9月・2月)
- はじめての傾聴ボランティア講座(2月)

【夏のボランティア体験】

夏休み中に、図書館や熟年者施設などで、初心者でも気軽にできるボランティアを体験します。

【ボランティアフェスティバル】

ボランティア団体の交流と情報発信の場として、12月6日(土)にタワーホール船堀で開催します。



令和7年度 ボランティア保険・行事保険 ～加入受付中～

ボランティア保険

ボランティア保険とは、①ボランティア活動中の事故でボランティア本人がケガをした。②ボランティアが、ボランティア活動で他人に損害を与え、損害賠償の問題が生じた。①②の場合を補償する保険です。

令和7年4月1日から新たな保険期間が始まります。令和7年度のボランティア保険は、保険料に変更はありませんが、補償金額が変更されていますのでご確認ください。

※ボランティア保険は1人1口です。重複加入にならないようご注意ください。

※6名以上で加入する場合は必ず①氏名②住所③電話番号を記載した「加入者名簿」を3部お持ちください。

※ボランティアセンターに登録をしている団体に対して、保険料を助成します。令和7年度の助成金は、引き続き300円となります。例えば、基本コースAプラン350円に加入する場合は、1人あたり50円の自己負担となります。

行事保険

行事保険とは、国内で福祉活動やボランティア活動などを目的として、または、市民活動の一環として、非営利の団体が主催する行事の参加中に、①行事参加者が偶然な事故でケガをした場合の損害補償、②行事主催者が行事参加者など他人の身体や財物に損害を与え、行事主催者が法律上の賠償責任を負った場合の賠償責任補償。①②の補償がセットになった保険です。

「行事保険」及び「行事保険(当日参加対応型)」の加入手続きは、行事の一週間前までに終わるようお願いします。また、申込みは一か月単位でお願いします。(一枚の申込用紙で月をまたいでの申込みはできません)なお、令和7年度の行事保険は、保険料及び補償金額に変更はありません。

〈ボランティア保険・行事保険の詳しい問い合わせ先〉 (有)東京福祉企画 03-3268-0910

このページのお問い合わせ先

(公財)えどがわボランティアセンター Tel.03-5662-7671

ボランティアさん募集情報

募集情報の掲載を希望される施設や団体の方は、
ボランティアセンターまでご連絡ください。
TEL 03-5662-7671 / FAX 03-3653-0740

「ボランティアセンターだより」配付ボランティア募集

- ① 内 容 … 出来上がったボランティアセンターだよりを当センター（グリーンパレス）まで取りに来ていただき、各町会の担当の方にお届けいただくボランティア活動です。
- ② 日 時 … 奇数月の第4火曜日に発行（5月27日、7月22日、9月30日、11月25日、1月27日、3月24日）
- ③ エリア … 南小岩、西小岩、東小岩、西葛西、鹿骨、平井、小松川など
（詳しくはお問い合わせください。）
- ④ 交通費 … 支給なし
- ⑤ ボランティア保険 … 当センターで保険料を負担します
- ⑥ 連絡先 … ボランティアセンター TEL 5662-7671



令和7年度 手話ボランティア養成講座

聴覚障がい者の方の理解を目的としたボランティアを養成するための講座です。

出会い
ふれ合い
助け合い

- ① 日 時 … 6月4日～7月2日の毎週水曜日 13時30分～15時30分（全5回）
- ② 会 場 … グリーンパレス集会室403
- ③ 対 象 … 区内在住・在勤・在学で手話のボランティアとして活動できる18歳以上の方
- ④ 定 員 … 12人
- ⑤ 講 師 … 江戸川区手話ボランティア団体所属の方
- ⑥ 費 用 … 無料
- ⑦ 申込み … 5月2日（金）9時からボランティアセンターへ電話で先着順。



各種ボランティア講座を開催しました

- はじめての
傾聴講座 2月13日・20日にグリーンパレスで、「はじめての傾聴講座」を開催し20名が参加しました。高齢者施設や個人からの依頼でお話相手としてボランティアを始めるための基礎を学びました。
- デイジー録音
図書製作講座 2月17日・18日にグリーンパレスで、CD録音図書化に対応できる知識・技術を習得し活動できるボランティアを養成するため、「デイジー録音図書製作講座」を開催し11名が参加しました。パソコン（編集ソフト）による、CD録音図書への変換・作成技術の論理と実践を学びました。
- 日本語
ボランティア
入門講座 1月22日～2月12日の毎週水曜に、日本語学習支援の心構え、日本語学習を通して外国人の社会参加を支援するボランティアを養成する「日本語ボランティア入門講座」を開催し、29名が参加しました。



ありがとう

1月・2月分

●使用済み切手 受領：50件/14Kg

●寄付 匿名 5,000円

ボランティアの振興に、有効に使わせていただきます

ボランティア団体登録数

登録団体数：170団体 登録人数：3,788人
（令和7年2月末現在）

民生・児童委員の皆さんに 出前ボランティア講座の講師を派遣しました

1月31日にグリーンパレスにおいて、区福祉推進課からの依頼により、江戸川区民生・児童委員協議会の障害福祉部会長会で“出前ボランティア”をはじめて実施しました。ボランティア団体の「地域個人登録の会」の皆さんを講師に迎え、「障がい者に対するコミュニケーション」というテーマで手話の講座を行いました。民生・児童委員の皆さんは、日頃の経験をもとに、補聴器を使っている人にはゆっくりとはっきり口を動かす、音声だけでなく文字を書く、そして簡単にできる「おはようございます」「こんにちは」「ありがとう」「何かお困りですか?」など簡単な手話を実践しました。皆さん真剣な表情で日頃に活かすことができる手話を学んでいました。



簡単な手話を実践しました

小松川おひさま保育園の園児からボランティアさんにお礼のメッセージボードを届けていただきました



海老沢育子園長

先日、小松川おひさま保育園にボランティアの井本範子さんからクリスマスのミニ長靴をプレゼントしていただきましたが、そのお礼として海老沢育子園長が園児たちからのメッセージボードを届けていただきました。その後、それをボランティアセンターから井本さんにお渡ししました。井本さんは園児たちからの心のこもった手作りのお礼に感激をしていました。



園児からの心のこもったメッセージボード

ボランティアさんが人大生に人形の作り方を教えました

「江戸川総合人生大学国際コミュニティ学科20期生」の皆さんから、大学祭で披露する劇で使う人形の作り方を教えてほしいと、ボランティア団体「江戸川ボランティアおはなしこぼこ」(代表:山本國子さん)に依頼がありました。

これは区の「街づくり推進コンサルタント派遣制度」を利用して、人大生にボランティアさんを派遣したものです。区都市計画課と人生大学、ボランティアの3者が協力して実現したものです。

2月10日と20日の2回にわたりボランティアの5人から学生さん約10人に対し、動かしやすい人形の作り方についてレクチャーがありました。

ボランティアさんから「こういう人形を作しましょう」という提案ではなく、学生さんから「こういう表情の人形を作りたい」という希望で進めていき、理想的な人形が完成しました。

学生の皆さんは笑顔で楽しそうに人形作りに取り組んでいました。今回作成した人形だけでなく、今後も年を重ねた時の白雪姫、王子様、七人の小人たちという独自の脚本をもとに人形作りを続けていく予定です。

